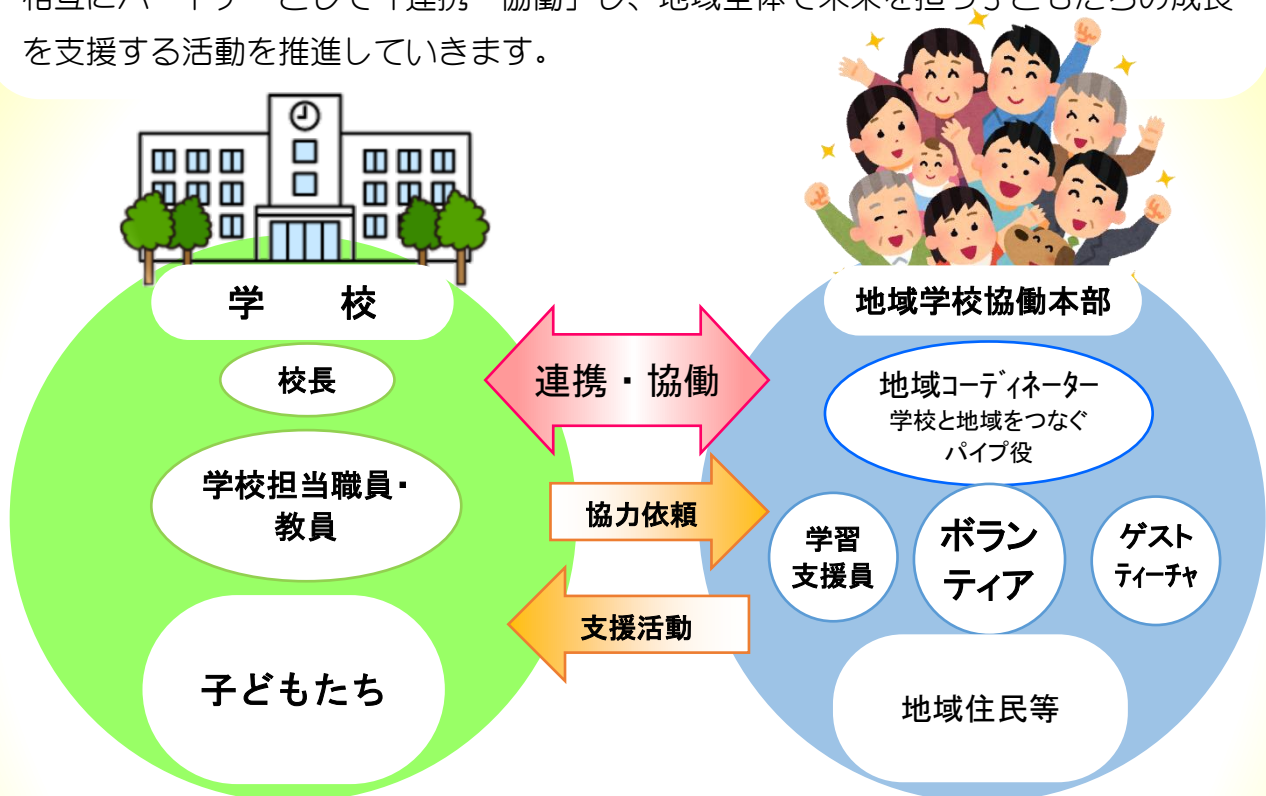


地域学校協働本部ってなんだろう

「地域学校協働本部」とは、学校支援活動をはじめとして、幅広い地域住民等の参画を得ながら、「学校を核とした地域づくり」を目指すための仕組みです。

地域社会のつながりや支え合いの希薄化や、学校が抱える課題の複雑化・困難化といった社会的課題の解決を目指すとともに、これからの社会の創り手となる子どもたちに、社会や地域と向き合い関わり合いながら学ぶ機会を与える「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた基盤として、地域による学校の「支援」から、地域と学校が相互にパートナーとして「連携・協働」し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支援する活動を推進していきます。



学学校から地域コーディネーターへ支援依頼や相談があった時、内容について教職員と話し合い、コーディネーターが内容に沿った地域のボランティア等を探し、活動を依頼します。また学校へ提案をしたり、地域全体で子どもたちを見守り、学びを支援します。

たとえば、こんな方々が協力しています

学習支援員では：元教員・民生児童委員・保護司・元PTA・地域の方々など

ボランティアは：健全育成委員・北ノ台まちづくりネットワーク運営委員・自治会
老人会（山野常磐会・東寿会・野ヶ谷常磐会）・ご近所支えあい隊
大学生・地域の方々など

あなたもボランティアに参加・登録してみませんか？

地域学校協働本部では、地域の皆様のご理解とご協力により様々な活動しています。学校のボランティアをするには、特別な資格はいりませんが登録が必要になります。

問い合わせ：北ノ台小学校 地域学校協働本部 地域コーディネーターもしくは副校長まで